KOREA Report

September 2014

CONTENTS

* Project 1: House of Cell (Re:NK Flagship Store)

* Project 2: Café Nangman

1. House of Cell

Project Overview

Coway の化粧品ブランドである Re:NK が最近 Cell to Cell エッセンスを発売し、ブランドイメージを再確立するためにチョンダムドンのロデオ通りにフラッグシップ･ストアをオープンした。 多くのセレクトショップと華麗なビューティショップの中、外観に額縁一つをかけておいたようにすんなりしているフレームが目に入ってくる。 その中にホワイトの細かく分割された造形物が日光を反射してきらきらしている。

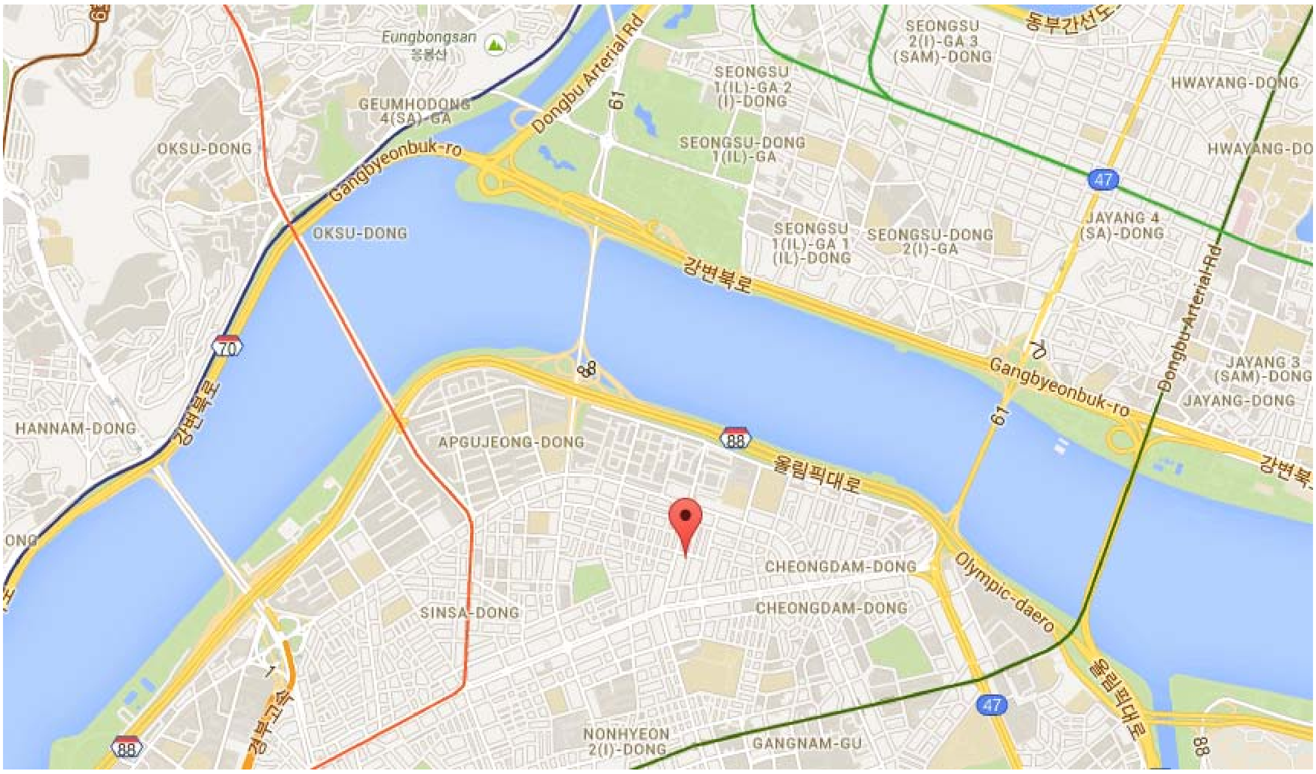
Re:NK フラッグシップ･ストアは、「細胞（Cell）」というコンセプトでスタートする。 細胞が持つ科学的でありながら、専門的なイメージと Re:NK 化粧品が追求する洗練さ、優雅さと純粋さが重要なブランド価値（Core Brand）となっている。 デザイナーはショールーム、カフェ、アカデミー、スパなどのスペースで起きるプログラムを確定させた後、スペースに横軸と縦軸を置いてオープンしている空間とプライベートな空間で分けている。

それで入り口から眺めると横軸の斜めの壁に沿って照明が方向性を持って並んでいて二重のレイヤーの壁は入口の額縁のようなショーウィンドーと同じ流れで好奇心を誘発している。

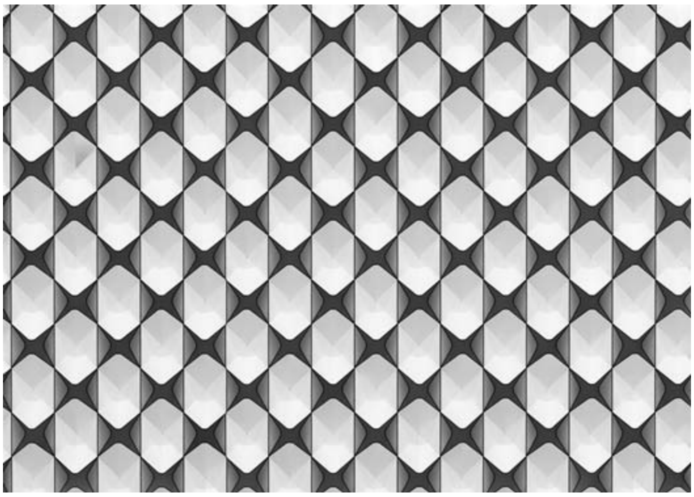
Project Details

1. Brand: House of Cell (Re:NK Flagship Store)
2. Type of Business: Retail Store
3. Open Date: 05/2014
4. Size: 345.97m2
5. Location: 85-16, Cheongdam-dong, Gangnam-gu, Seoul, Korea

Location Map



Re:NK

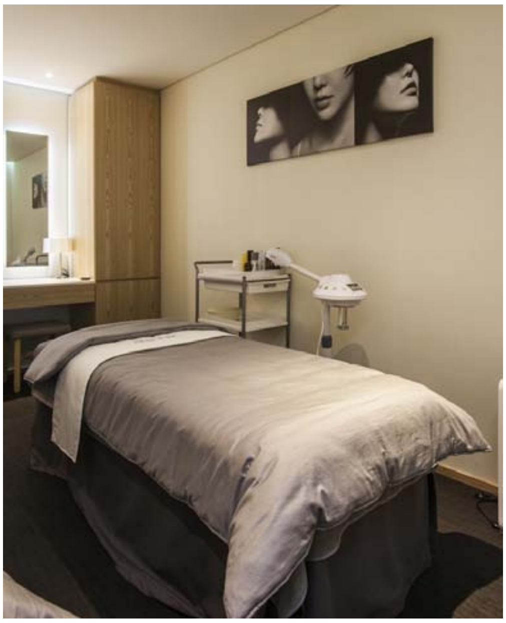


Re:NK
Re:NK

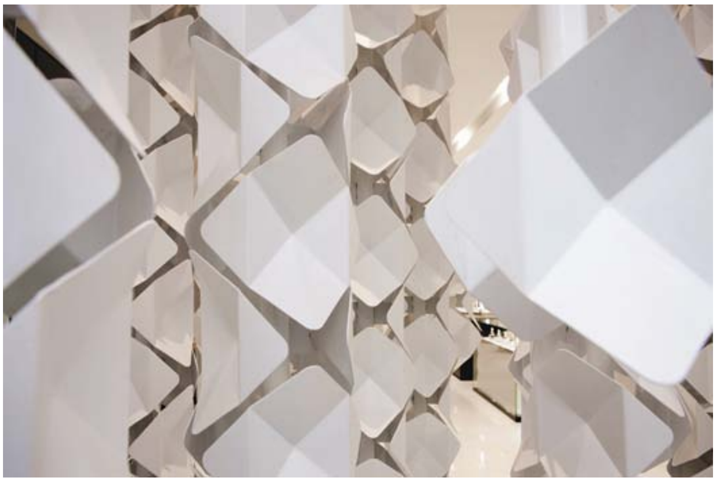
Re:NK

THE CELL
NEVER ACTS;
REACTS

Re:NK



Art of cell science



2. Café Nangman

Project Overview

Café Nangman はカフェ、ダイニングレストラン、パブまで、様々な用途を持つ空間である。 そのためにさまざまな用途で使用するのに適した雰囲気である快適で、洗練された空間が必要である。きれいな建物の形態と高い天井を最大限に活用した彼らが思う空間のコンセプトは「街」であった。 これは外部の街が内部空間の内に入ってきて内外部の境界があいまいになった形である。このように Café Nangman のホールは街となり、広場になっている。

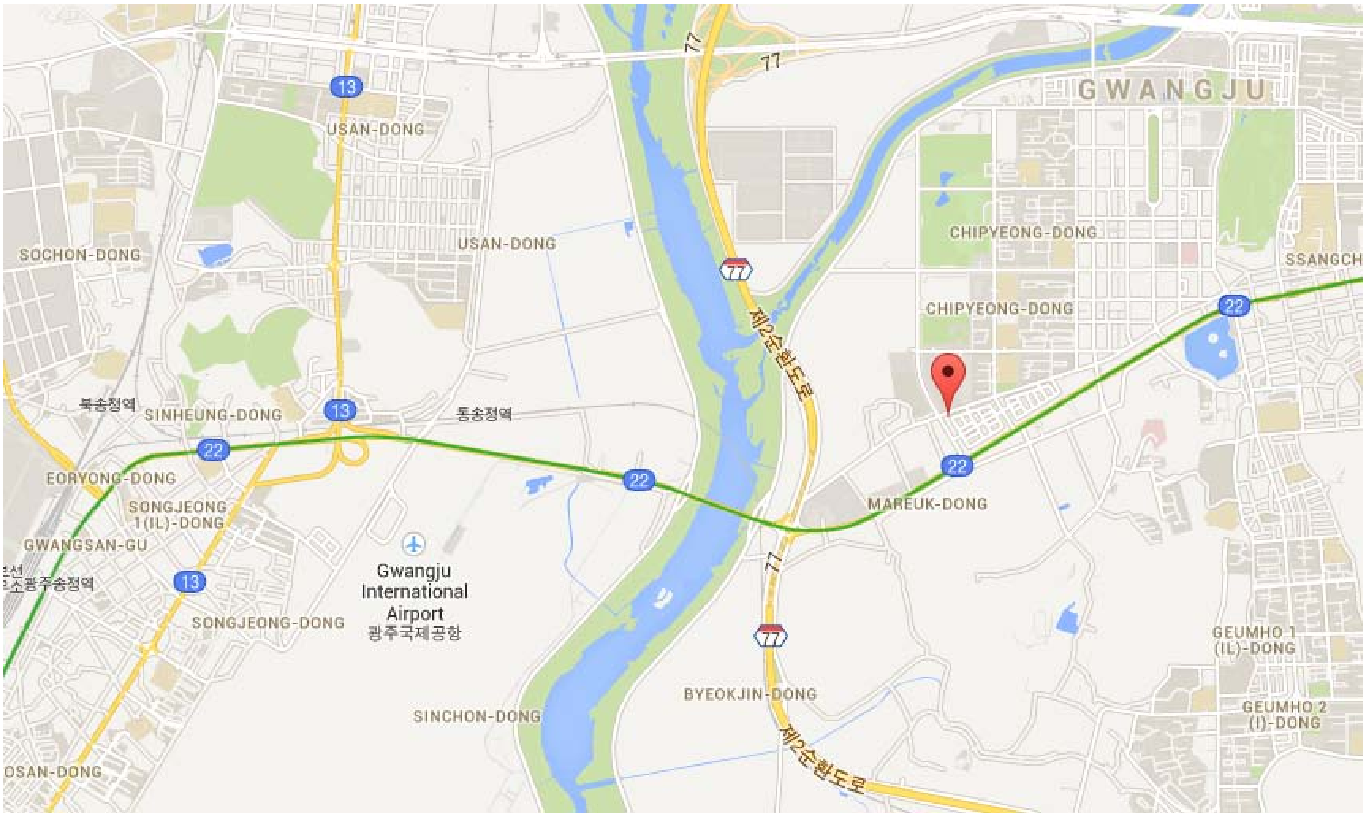
Café Nangman は交差点の角に位置しているが、流動人口が少なくて歩道は狭かった。さらに狭い歩道に並木まで生い茂っていて遠くから眺めると外部ファサードが隠れてどのように空間か正確に見ることができない不利な状況にある。 それでデザイナーは「街」のコンセプトを思い付いたという。 つまり、区域はあるが、境界はない空間をつくりたかったという。 空間の特性上、内外部を完全に開くことができなかったからデザイナーは左右の側面ファサードを透明なガラスで仕上げ、内外部の視覚的な流れを自然に開いておいた。

このような雰囲気のある洗練されたカフェが最近ソウル以外の地方都市にも数多くできている。

Project Details

1. Brand: Café Nangman
2. Type of Business: Café
3. Open Date: 02/2014
4. Size: 282m2
5. Location: 1F, 1278-7, Chipyeong-dong, Seo-gu, Gwangju, Korea

Location Map



낭만공작소

낭만공작소

낭
만
공
작
소

brunch
bakery
dessert

낭만공작소